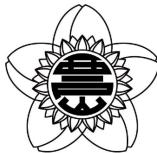




令和7年度
**西戸山小学校 地域協働学校
学校運営協議会だより No.7**



令和7年11月28日

新宿区立西戸山小学校
地域協働学校運営協議会 会長 浅井 春夫
校長 篠塚 幸次

学芸会鑑賞後に開催された会議では、気持ちがこもった演技に感動したという声が委員から聞かれました。練習の成果を発揮できた子、いつもと違う姿を見せてくれた子、一人一人が輝いていました。自分たちが演じるだけでなく他学年の劇を見ることで、たくさんの良い刺激を受けたと思います。実りの多い学芸会となりました。支えてくださった皆様、ありがとうございました。

■日 時	令和7年11月21日（金） 午後12時30分～2時30分
■場 所	西戸山ホール
■参加者	会 長 浅井 春夫 （百人町三丁目町会長） 副会長 竹内 和正 （タワー・ホウムズ自治会長） 委 員 白井 和美 （地域住民代表） 石田 久実子 （元PTA会長） 長谷川 聰 （元PTA会長） 小原 奈津子 （現PTA副会長） 年綱 和代 （家庭と子どもの支援員） 篠塚 幸次 （校長） 山中 麻子 （スクールコーディネーター・事務局兼任） 事務局 田内 利美 （副校長） 教育委員会 木村小枝子 （社会教育指導員）

(1) 会長挨拶（浅井委員）

前回の学芸会は今の6年生が3年生のときでした。それぞれの学年にあった内容でどの学年も見応えがありました。音楽の先生が全ての学年の曲を、いくつもの楽器を使いながら演奏していたのにも感激しました。あの場でああいうふうに動けるというのは、日頃から児童とのコミュニケーションや先生同士の連絡がうまくいっているからだと思います。たいへん感動した学芸会でした。

放課後、子どもたちが西戸山公園で元気よく遊んでいます。それはとてもよいことですが、公園のちりとりやほうきをほったらかしにしていることがあります。使った後、道具を戻すというマナーを守ってほしいと思います。

(2) 学校の様子について（篠塚委員）

○学芸会

学芸会や運動会などの行事は、時間や労力と得られるもののバランスが大事だと考えています。みんなのエネルギーがひとつの方向に集まり、組み上がっていくのが良い行事だと思います。

舞台等、人前で声を発することが得意ではない子もいます。そんな時は何人かでチームを組み、誰かの「あそこに何かある！」という台詞に合わせて見上げるような仕草をすることで演技ができます。このように一人一人に活躍の場があり、工夫したり相談しながら練習を積み上げていくのが学芸会の良さです。みんなと創った時間は感動や思い出につながります。よい学芸会になつたと思います。

○好きなことに力を注ぐこと

栄養士の菅田先生が給食甲子園の決勝大会に進出することになりました。日頃からご自宅でもメニュー開発のため努力してくださっています。1度に10食分を試作して何日も同じものを食べることもあるそうです。学芸会では音楽の並木先生が自ら志願され全学年の伴奏を務めました。かなりの労力と緊張感だったはずですが、ご本人はとても楽しそうでした。

端からはたいへんそうに見えても、好きなことなら苦労をいとわないということはよくあります。子どもたちも、科目によって得手不得手があっても、好きなことを大切にできたら素敵です。菅田先生の探求心も、並木先生の熱意も、子どもたちのよいお手本になると思います。

○来年度の行事

来年度の日程で変わることが2点あります。ひとつめは夏休みについて。今年度までは8月25日まででしたが、来年度は8月31日までになり、2学期が9月1日から始まります。

ふたつめは入学式を午後に開催します。今まで在校生は始業式の後、教室に入らず下校していました。来年度からはいったん教室に入って席に座り、新しい教科書をもらったり係を決めたりする時間を持ちます。新しい年度が始まり、学年が上がったことを実感して帰ってほしいと思います。学校の規模等によりますが、区内の小学校の約半数が入学式を午後に実施する予定です。

○田内副校長から

学芸会では子どもたちのパワーを感じました。みなさんが助けてくださって今日の子どもたちの姿があります。学芸会をつくっていくたいへんさと、子どもたちの達成感や成長などのよい面を共存させるのが大切だと感じています。

(3) 予算とボランティア等の活動について

○予算について（山中委員）

購入希望：球根、書き初め用下敷き、茶筅（茶道）、こま（昔遊び）

○ボランティアについて（年綱支援員）

図書：10月21日にパネルシアターを西戸山ホールで実施。11月29日に図書ボランティアのメンバーが中心となってわくわくタイムでクリスマス読み聞かせをする予定。

園芸：玄関前の鉢の水やりの他、11月27日に子どもの手が回らない部分に球根を植える予定。

(4) 各委員から

図書ボランティアのパネルシアターを拝見した。毎年、バージョンアップして今年もすばらしかった／3年生の授業に鉄砲組の方が来てくださり、とても面白かったと子どもが言っていた／学芸会で最初に登場した2年生が本当に立派で2年生とは思えないほどだった。高学年になると台詞が長くなるが、みんなしっかり言えていてすばらしかった。同時に先生方のご苦労もたくさんあっただろうと感じた／衣装や背景が素晴らしいが、先生方のご負担が心配だ。保護者が手伝えることがあったら声をかけてほしい／1年生は動物の帽子作りを保護者の方が手伝ってくださり、ありがたかった／学芸会では子どもたちがみんなそれぞれに輝いていた。担任の先生だけでなく専科の先生方や主事さんたちみんなが応援して、西戸山小の温かさを感じた。

(5) 教育委員会から（木村指導員）

学芸会は実りある反面、たいへんさもあります。明日の保護者鑑賞日には、子どもたちは今日の力を貯めてさらにはすばらしいものを、ご家族に見せるためにがんばるだろうと思います。

■次回 第8回会議予定

日時 12月11日（木）9時30分～10時45分

場所 校長室